

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/03/08

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.01	0.40
JPY/THB	0.2862	0.0022
USD/JPY	115.32	0.50
EUR/THB	35.83	0.15
EUR/USD	1.0854	-0.0074
USD/CNH	6.327	0.002
SGD/THB	24.23	0.24
AUD/THB	24.15	0.11
USD/INR	76.97	0.81
USD Index	99.29	0.65

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.345	0.006
10Y (THB)	2.147	0.012
5Y (USD)	1.704	0.067
10Y (USD)	1.773	0.043

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,995.9	29.3
WTI (Oil)	119.40	3.72
Copper	10,281.5	-392.5

Stock

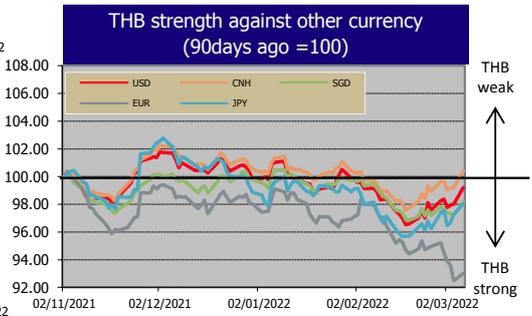
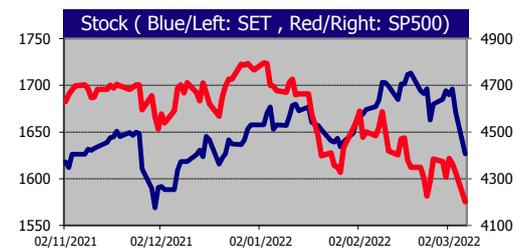
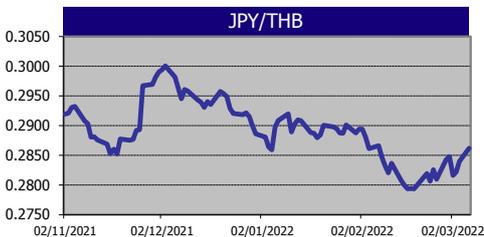
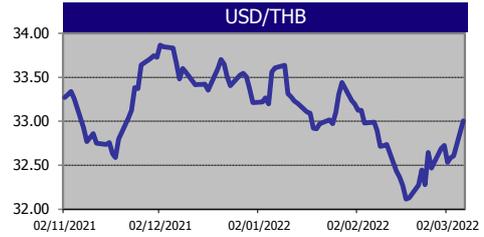
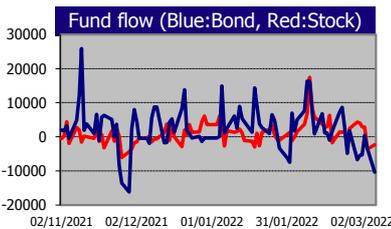
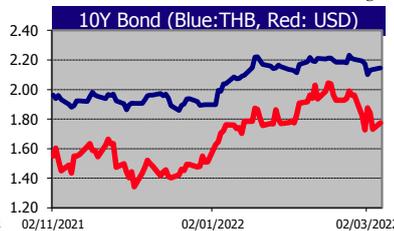
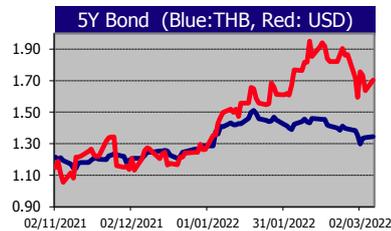
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,626.70	-45.02
NIKKEI (JP)	25,221.41	-764.06
DOW (US)	32,817.38	-797.42
S&P500 (US)	4,201.09	-127.78
SHCOMP (CN)	3,372.86	-74.79
DAX(GER)	12,834.65	-259.89

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,294)	1371.5
Bond net flow	(10,345)	-7034.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。バンコク時間は32.70近辺でオープン。ロシアのウクライナ侵攻は長期戦が予想される中、世界的なスタグフレーション懸念からリスク資産は売りが優勢となり、タイにおいても外国人投資家のタイ株・タイ国債の資金流出が強まる展開。ドルパーツについても、ロシアの軍事侵攻開始時の高値32.90をブレイクし33台へ到達。各国でアセット資産に対するヘッジ売りが強まる中でパーツ買いフローは乏しく、結局33.00近辺でクローズ。

●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅高の展開。東京時間は114.95円近辺でオープン。前週末にロシアが原発関連施設への攻撃をしたとの報道もあり、週明けはリスクオフムードが強まる展開。日経平均は前日比で3%超安の展開となり、ブレント原油価格は一時140ドル台に到達し、ロシアの主要輸出品は急騰。ユーロドルは下げ幅を拡大させ、一時1.0806まで下落。スタグフレーション懸念が強まる中、貿易赤字拡大が予想される日本、そして円買いは強まらず、ドル円はじり高で推移。各国でリスクオフムードが強まる中でドルへの資金退避が強まり、ドル円は小幅高の115.30円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨日のドルパーツは上昇し、再び33台の台に乗せました。今年のマーケットのテーマは、米国の正常化に伴う金融緩和縮小と米国の中間選挙が2大テーマになると考えておりましたが、ロシアのウクライナ軍事侵攻をきっかけとして、ロシアの主要輸出品目である原油や天然ガス価格が急騰。更なるインフレ懸念が強まる中、コロナ対策で巨額の金融緩和マネーを提供してきた欧米の中央銀行は追加の金融緩和に踏み切れず、スタグフレーションの様相が強まってきました。タイにおいても、米国の正常化シナリオが予想されていた2月中旬まではパーツ買いが優勢となっておりましたが、ロシアのウクライナへの軍事侵攻後は雰囲気が変わり、ロシアからの外国人観光客を多く抱えるタイとしても経済への悪影響は避けられず、リスク資産からの資金退避もあいまって、パーツは売り優勢の展開となっております。ドルパーツが昨年の高値34.00を大きく上回って上昇する展開は現時点では想定しておりませんが、短期的にはヘッドラインに振られる展開が継続しそうで、目先のパーツ相場は売りが優勢になる展開を想定しておきたいところです。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.